

<p>事業実施の目的</p>	<p>学びの連続性をふまえた未来へつながる力の育成</p>		
<p>事業内容・成果 (R4年度)</p>	<p>1. 主な取組内容について</p> <p>【架け橋期のカリキュラム開発会議】 開発会議のメンバー 白梅学園大学教授 増田修治氏 山村学園短期大学副学長 山村穂高氏 私立幼稚園理事長 鈴木悠太氏 市立保育園長 川合文子氏 市立小学校長 谷口泰夫氏 開催頻度 開発会議 年3回 ・指定園との打合せ 年4回 会議内容 架け橋期カリキュラム共通の視点・架け橋期カリキュラム作成の手引き・架け橋期カリキュラム作成例について</p> <p>【架け橋期のカリキュラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼保小連携会議マニュアル（共通の視点・手引き・作成例）の作成 ・会議マニュアルを基に、令和5年度において、指定園・指定校にて作成 <p>【園・小学校における体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川越市幼保小連携モデル指定校を4園指定（私立幼稚園2園・私立保育園1園・市立保育園1園） <p>【自治体における体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定4園における打合せに開発会議のメンバー及び事務局が参加し助言 ・千葉大学特命教授 富田久枝氏・東京大学名誉教授 汐見稔幸氏 を招聘し研修会を実施 <p>2. 主な成果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・架け橋期カリキュラム作成の基盤となる「川越市ときも学びのプロセス」の配布による幼児期・児童期における発達の理解の共有 ・幼保小連携モデル指定園での研究の推進 ・幼保小架け橋期カリキュラム作成に向けての準備に向けての基本方針等の決定 		
<p>事業実施地域・協力園校 (R4年度)</p>	<p>【実施地域】 川越市</p> <p>【協力園校】 幼：市立幼稚園2園、私立保育所1園 市立保育所1園 小：公立小学校4校</p>	<p>今後の目標 (R5年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・川越市幼保小連携モデル指定園・校・及び連携園における年3回における連携会議の実施 ・令和4年度の指定園での研究の効果検証を小学校で実施 ・指定園・校及び連携園における架け橋期カリキュラムの作成 ・令和4・5年度の研究の成果を全園・校に周知

架け橋期カリキュラム作成例（〇〇幼稚園・保育園・認定こども園/〇〇小学校）

項目/内容	〇〇幼稚園				〇〇小学校			
	1	2	3	4	1	2	3	4
【園児/児童の発達】	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢間での交流の場を設け、関わりを深めようとする お話を聞かせる お話を聞いてもらう お話を聞いてもらう お話を聞いてもらう 				<ul style="list-style-type: none"> 関わりを深めようとする お話を聞いてもらう お話を聞いてもらう お話を聞いてもらう お話を聞いてもらう 			
【生活習慣の定着】	生活習慣の定着				生活習慣の定着			
【地域との連携】	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが生活から関わりやすいように環境を整える 関わりやすい環境を整える 関わりやすい環境を整える 関わりやすい環境を整える 				<ul style="list-style-type: none"> 生活から関わりやすいように環境を整える 生活から関わりやすいように環境を整える 生活から関わりやすいように環境を整える 生活から関わりやすいように環境を整える 			
【連携会議の開催】	<p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p>				<p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p>			
【連携会議の開催】	<p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p>				<p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p>			
【連携会議の開催】	<p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p>				<p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p> <p>【話し合いの場】</p>			

【架け橋期カリキュラム作成例】
 現在ある園のアプローチカリキュラム、
 小学校のスタートカリキュラムを基盤
 として、川越市幼保小架け橋期カリ
 キュラム共通の視点を基に話し合いを行
 う。

【話し合う内容】
 ○第1回目
 「期待する子供像」・「学びや遊びのプロセス」
 「指導上の配慮」
 ○第2・3回目
 「園で展開される活動/小学校の生活科を中心とした各教科等の単元構成等」「子供たちの交流」「家庭・地域との連携」

【幼保小架け橋期カリキュラム作成の手引き】
 全3回の幼保小連携会議の話し合いを1シートにまとめると完成するようになってる。

共通の視点を基に、各園・校で話し合いましょう。